

第6学年2組 学級活動指導案

1. 日時・場所 令和元年7月3日(水) 5校時(13:40~14:25)

2. 議題 「6-2 マスコットキャラクターを決めよう」

学級目標

思いやり 一人も置いていかない

協力 認め合う

～仲間と共に柱に向かってつきすすもう～

3. 議題について

(1) 児童の実態

男女関係なく話し合ったり、かかわったりすることができる。また、担任から任されたことに対して、一生懸命取り組むことができる。朝の時間や休み時間、給食時間に1年生の教室へ行き、目を合わせて会話をしたり、ランドセルの片づけ方などを優しく教えたりする姿や、委員会活動やクラブ活動で自分達から下の学年の友達に声をかけ進行する姿からは、「自分達が最高学年なんだ」という意識を強くもっていることが感じられる。

クラスでは、感謝を相手に伝えることを大切にしている。その一つとして、「いいと思います。」「ありがとうございました。」「同じです。」など、発言してくれた仲間に対して反応をすることで感謝の気持ちを表現するように声をかけている。しかし、全体の場で発言することができる子は多くない。また、クラスで大切にしている反応も、「自分がしなくても・・・」と積極的に取り組む仲間に頼ってしまっていることがクラスの現状、課題である。

学級目標「思いやり 一人も置いていかない 協力 認め合う ～仲間と共に柱に向かってつきすすもう～」は、卒業式の日、「このクラスでよかった」「楽しかった」と思うことができるようにという共通の思いをもち、話し合い、決定した。学年目標に対する意気込みを伝え合う中で、今のクラスの課題を考えた。そこで、発言すること、反応すること、仲間意識をもって自分たちでクラスをつくっていくこと、互いの個性を認め合っていくことという課題があがり、その課題を学級目標の4つの柱として立てることになった。サブタイトルの「仲間と共につきすすもう」という言葉は、「この仲間たちから達成できたと思えるようにしたい」という一人の子の思いに、クラス全員が賛同したため、学級目標に加えた。

これまで、話し合い活動は3回行っている。司会グループは輪番制にして、クラスのどの子にも経験できるようにしている。「6-2 仲よくなろう集会しよう」という議題で、6-2の仲間のことをよく知れる集会にするというめあてのもと、学級会を行った。遊びを決定する中で、仲間の思いを受け取り、譲り合うことで決定につなげられたり、発言を迷う仲間に対して寄り添うことができたりした。譲ってくれた仲間の意見を大切に、「〇〇さんの意見も仲間のことをよく知れるものだから、朝の会でやっではどうか。」と、少数意見を大切にしようとする姿も見られ、全員が納得し「自己紹介バスケット」に決定した。全員が真剣に学級会に参加することができた一方で、積極的な発言や反応ができなかったこと、集会当日までの準備が充分ではなく、時間が過ぎてしまったことや、遊びの想定が足りず、たくさんの人のことを知ることができなかったことなどの課題が子どもたちから出た。次に、1年生ともっと仲を深めたいという提案者の思いから「ニコニコキラキラ集会を開こう」という議題で学級会を行っ

た。自分たちが楽しむことよりも、「中休みに一緒に遊んだときに笑顔で楽しんでいたから。」「1年生は鬼ごっこが好きだし、手をつなぐことで1年生も笑顔になれる。」「一人では動けない1年生も、6年生と一緒に安心して鬼ごっこに参加できる。」など、1年生が楽しむことのできる集会にするにはどのような遊びがよいかを中心に学級会を進めることができた。さらに、時間内に決定できたこと、めあてになくとも全員が発言し学級会に参加したこと、相談タイムでは、仲間と真剣に話し合うことができたことなど、子どもたちにとって多くの達成感が得られる学級会となった。時間内での決定をすることへの意識が強く、賛成が多く集まる意見に移動する子どもたちが多くいた。仲間の意見に寄り添い、「〇〇さんの意見を聞いて、自分は手つなぎ鬼にしたいと思います。」といった発言があったことは、とてもすてきなことである。しかし、自分の考えや、少数意見の仲間の考えに寄り添うことができていたのか、本音で話し合うことができたのかには疑問が残る。集会当日は、学級会でもあった通り、1年生が集会をより楽しんでもらえるように、走るスピードを1年生に合わせてたり、常に笑顔で話しかけたりする姿が見られた。振り返りでは、「1年生と一緒に笑顔になれた集会だった。」「1年生と手をつなぎながら遊べたことで、より仲を深められた。」などと、集会に対して満足感を得られただけでなく、「全員で準備をすることができなかった。」「もっと時間の意識をしっかりとって、集会を進めていけるようにしなければいけないと思う。」などと次への課題を明確にすることができた。

(2) 議題選定の理由

今回の議題には、「学級目標にかかわるクラスキャラクターを作り、より学級目標を意識できるようにしたい。」という提案者の願いが込められている。この提案の背景には、「学級目標が決まり、一つの目標に全員で向かっていくため、クラスキャラクターというクラスの仲間だけが共有できるものを作りたい。」「クラスとしての絆をより深め、全員が団結して学級目標の達成に努力し、卒業式の日『このクラスでよかった!』『楽しかった!』と思えるようにしたい。」という思いから出た議題である。

学級会では、全員がめあてを達成するといった共通意識をもち、それを行動へ移すことができたことなど、成功体験を積み重ねてきた。本時は、全員が同じ土台に立ち学級会に参加するために、全員がどのようなキャラクターを作りたいかの思いを書く。仲間の思いを受けとめ、それを絵に具現化したものを本時の意見とし、柱1では比べ合うから本時を始める。「自分もよく、みんなもよい意見」を意識して学級会を進め、一人一人が思いをもってこの学級会に臨めるようにする。そこで、自分の意見を素直に伝え合い、合意形成する際には、相手の意見に寄り添い、お互いを認め合う姿に期待したい。これらのことは、学級目標にある「認め合う」の達成に近づくことができると考え、本議題を選定した。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心を持ち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
6月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議題箱に「学級目標を意識できるクラスキャラクターを作りたい」という思いが寄せられる。 	<p>○事前に話し合い活動の意味について確認し、どのような学級にしていきたいのかを考えて意見を入れるよう促しておく。</p> <p>☆学校生活に関心を持ち、学級をよりよくしようとしている。</p> <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p>
6月20日(木) 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議題ポストの議題を確認し、議題を選定する。 	<p>○寄せられた議題の中から教師と一緒に議題を選べるようにする。</p> <p>☆寄せられた議題案の中から今の学級にふさわしい議題を選んでいる。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
6月21日(金) 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司会グループと提案者で話し合いのめあて、柱を決める。また、司会グループの役割分担をする。 ・ 司会1 ・ 指名司会1 ・ 黒板記録2 ・ ノート記録1 	<p>○今回の学級会では何を大切にして話し合いのめあてを考えるよう促す。</p> <p>○それぞれの役割を確認し、話し合いの流れをイメージできるようにする。</p> <p>☆教師とともに話し合いの進め方やめあてを考えている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
6月22日(土) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級会で話し合う議題とめあて、提案者の思いを伝える。 	<p>○話し合う内容や提案者の思いを伝え、クラス全体で思いを共有できるようにする。</p> <p>☆議題に対して関心をもとうとしている。</p> <p>(集団活動や生活への関心・意欲・態度)</p>
6月22日(土) 宿題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人がどのようなクラスキャラクターにしたいかを考える。 	<p>○一人一人がめあてを意識して自分の思いを書くよう声をかける。</p> <p>☆提案理由やめあてに合ったクラスキャラクターへの思いを書いている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
6月25日(火) 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示された仲間のクラスキャラクターへの思いを知る。 	<p>○集められた一人一人の思いを、クラス内に掲示する。クラスキャラクターに対して仲間がどんな思いをもっているのかを確認するよう声をかける。</p> <p>☆仲間がクラスキャラクターに対して、どのような思いをもっているのかを読み取ろうとしている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>

<p>6月26日(水) 宿題</p>	<p>・希望者がクラスキャラクターを描く。</p>	<p>○希望者には、掲示されている仲間の思いを受け取り、クラスキャラクターを描いてくるよう声をかける。 ○友達との合作もよいことを伝え、多くの仲間の思いが入ったクラスキャラクターが集まるようにする。 ☆クラスの仲間の思いを大切にして、クラスキャラクターを描いている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>6月28日(金) 朝の時間 帰りの会</p>	<p>・学級会で話し合う議題と提案者の思いを再度伝え、それに沿ったクラスキャラクターはどれかを考え、話し合い活動カードに記入する。</p>	<p>○集められたクラスキャラクターを掲示し、どのキャラクターがめあてや提案者の思いに沿っているのかを考えておくよう声をかける。 ☆提案理由やめあてを大切にして、自分の意見を書いている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
<p>7月2日(火) 中休み</p>	<p>・司会グループで話し合いの流れを話し合う。</p>	<p>○話し合いの流れを、教師と確認し、司会グループが安心して学級会を進めていけるようにする。 ☆教師とともに話し合いの進め方を理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)</p>

(2) 本時の活動 (学級会 話し合い活動)

①ねらい

仲間の思いに寄り添い、学級目標を意識できるようなクラスキャラクターを決めることができるようにする。

②活動計画

児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)
<p>1. はじめの言葉</p> <p>2. 司会グループの紹介</p> <p>3. 議題の確認 「6-2クラスキャラクターを決めよう」</p> <p>4. 提案理由の確認 「学級目標が決まったので、学級目標をより意識できるようにしたい。そして、クラスの仲間だけが知っているものを作り、クラスとしての絆を深めていきたい。」</p> <p>5. 話し合いのめあての確認 めあて①(完成後、クラスキャラクターがどのようなものであるとよいか。) 「学級目標を意識することのできるクラスキャラクターにしよう」 めあて②(どのようなことを意識して、話し合い活動をするのか) 「お互いを認め合い、一人一人が話し合いの主役(①積極的に発言や反応をする、②最後まで集中を切らさない、③仲間の意見をしっかりと聴く)になろう」</p> <p>6. 話し合い 柱「どのクラスキャラクターにするのか」 (1) 出し合う(事前に行っていく) (2) 比べ合う (3) まとめる</p> <p>7. 決まったことの確認</p> <p>8. 振り返り</p> <p>9. 先生の話</p> <p>10. 終わりの言葉</p>	<p>○席は机を外し、子どもたち同士が顔を寄せ合い、話し合いやすく、聞きやすくなるようにする。</p> <p>○友達の意見に即して発言するように助言する。</p> <p>○司会が話し合いの進め方などでつまづいた際には助言をする。</p> <p>☆司会グループとして自分の役割を果たしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○話がそれたときは、めあてに立ち戻り、話し合いを進めていけるよう助言する。</p> <p>○少数意見を大切にし、それを生かすことができる工夫はないか考えるように促す。</p> <p>○それぞれの意見を比べ合い、友達の思いを大切に決定していくことができるよう促す。</p> <p>○できるだけ自分たちで決定できるよう見守り、話し合いが混乱したときには助言をする。</p> <p>☆友達の考えを認めながら、よりよい合意形成することができている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○自分や仲間のよさに目を向けながら、次への課題を明確にすることができるようにする。</p> <p>○仲間の思いを大切にしていた児童を取り上げ、全体へ伝える。</p>

③本時の視点

- ・ 仲間の思いに寄り添い、合意形成できたか。
- ・ 教師の助言のタイミングは適切であったか。

④板書計画

先生から 振り返り 話し合いNo.1 決まったことの確認	キャラクター の思い	キャラクター の思い	キャラクター の思い	柱① どのクラスキャラクターにするのか めあて② お互いを認め合い、一人一人が話し合いの主役になろう。 めあて① 学級目標を意識することのできるクラスキャラクターにしよう。	議題 第4回 6・2会議 「6・2のクラスキャラクターを決めよう」 提案理由 ○○さん 学級目標が決まったので、学級目標を常に意識できるようにしたい。そして、クラスの仲間だけが知っているものを作り、クラスとしての絆を深めていきたい。 めあて① 学級目標を意識することのできるクラスキャラクターにしよう。
	キャラクター	キャラクター	キャラクター		

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
7月4日(木) 朝の会	・役割分担をする。	○必要な役割を考えて全員が分担できるようにする。
7月4日(木) 休み時間 ～	・クラスキャラクターを作成する。	○協力して準備が進められるように声をかける。 ☆役割分担に基づいて協力して準備を進めている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
作成後、帰りの会	・クラスキャラクター誕生会を開き、振り返りを書く。	○ねらいを達成できたこと、次の課題は何かという視点を提示し、振り返りを書き発表する場を設ける。 ☆活動に対する自分の取り組み方や、学級全体としての実践を振り返り、みんなで集会をつくる意義を理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)